



1.大きな窓が陽光を取り込み開放的な印象を与えるリビング・ダイニング。床には塗装したパイン材を採用。 2.広い土間の上には吹き抜けが。奥様が思い描いていた空間を見事に叶えた。 3.土間から繋がる自転車収納スペース。デスクと棚を造作し、ご主人のちょっとした作業スペースとしても。 4.家のデザインに合わせて造作したキッチン収納。「キッチン家電は空間になじむように新調したものもあるんですよ」と奥様。 5.がらりと雰囲気を変えた2階。三角屋根の家をイメージしたという壁の向こうには、ウォークインクローゼットと子ども部屋が。「2階は主に私と娘が使うので、かわいらしい空間にしたんです」(奥様)。 6.モルタルで造作した洗面台。白のタイル、オフホワイトの壁と見事に調和している。洗面脱衣室はデザインを重視しながら、クッション性のある床材を用いた。 7.内観に合わせてモノトーンでまとめたスタイリッシュな外観。ZEH仕様で屋根には太陽光パネルを設置。

DATA

家族構成：夫婦＋子ども1人
竣工：2017年8月
構造：木造軸組工法
延床面積：106.41㎡(32.20坪)
1F 73.29㎡(22.20坪) 2F 33.12㎡(10.00坪)
※建築主様のご要望で平面図は省きます。

企業情報はP360～

たった一台のエアコンで一年中快適 大きな土間のあるデザインハウス

玄関ドアを開くと、上部が吹き抜けになった開放的な土間空間が広がるN邸。さらに、土間とリビングは仕切り無く繋がっています。大胆な設計を実現する上での夫婦の心配は、冬の寒さでした。「見学会にたまたま訪れた際、エアコン一台で家中が暖かいことに驚きました。ここなら私たちの理想の間取りで、暖かい家をつくってくれるかも、と思ったんです」(奥様)。

モノトーンでまとめられたシックな住まいは、2畳の小さな空調室と随所に配されたダクトで一年中快適な室温をキープ。以前インテリアショップに勤めていた奥様が選んだシンプルな雑貨や家具たちが、心地よさそうに溶け込んでいます。「間取りもデザインも、性能も大満足の家が完成しました」(奥様)。

My home in Niigata

気密・断熱…
ハイスペックな家

No. 71

株式会社 ソウセイホーム

弥彦村 N邸